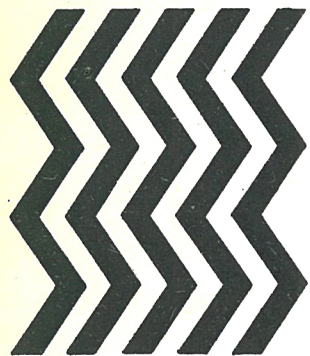


# 滿洲建築協會雜誌



第十卷·第九號



滿洲建築協會發行

# 營口煉瓦製造所

大連管内西山會春柳屯一番地

大連工場

電話九〇九七番

大連管内周水屯會周家屯

周水工場

大連市入船町四番地

材料置場

電話三九〇五番

大連市財神街三番地

馬車配給所

電話七七五八番

- ◆ ホロータイル
- ◆ フェースブリック
- ◆ スクラッチタイル
- ◆ カットタイル
- ◆ 機械製煉瓦
- ◆ 普通煉瓦
- ◆ 硬質煉瓦

# 滿洲建築協會雜誌

第十卷・第九號  
目次

## 卷頭圖版

滿洲日報

設計、施工 大倉土木株式會社

外 觀 透視圖  
 一階平面圖  
 二階平面圖  
 三階平面圖  
 斷面圖

## 本文

- 實業教育と學制問題……………南滿洲工專教授 岡大路…(1)  
 定點法に依る剛節架構の解法(一)……………布施忠司…(9)  
 建築雜感……………在京都松室重光…(18)  
 連鎖商店街繁榮秘策としての「連鎖塔」……………山下紅塵…(26)

## 會報

新入會員 會員移動 九月號休刊 記念號刊行

安東支部發會式並に建築展覽會 奉天支部映畫會

編輯記(目次裏)……………(以志多)

— 編輯記 —

□ 會報欄所報の如く、本號は極めて唐突の編輯なるを以て、凡ての點に於て不徹底であります。不惡御了解を願ひます。

□ 岡さんの「實業教育と學制問題」なる一篇は曩に同氏が工專教授としてパンフレットを作製して關係各方面に提唱せられたるものを特に請ふて若干の補訂をして茲に掲載したものであります。

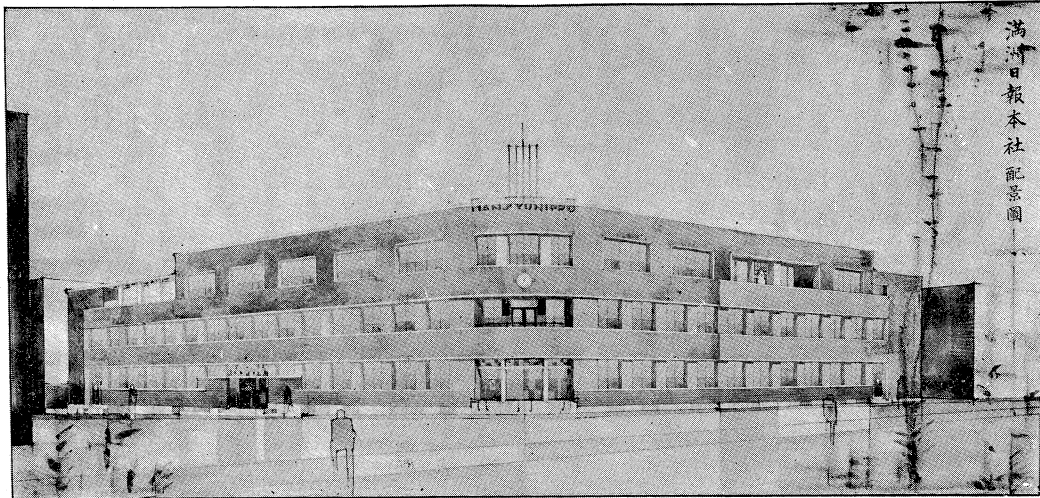
□ 布施さんの「鐵筋構造の架構解決に於ける定點法の應用」は昨春當協會が催しました講習會當時に於ける講話の要領でありまして、同氏の御意見としては、理論の點に於ては今日と雖も何等異なるところは無いが其の應用方法及方面に就いては、其の當時に比較して今日では相當に進歩してゐるから、最近の機會に於て其の補論をなすべきことを條件として掲げることにしませう」とのことで編輯子としては原稿拂底の折柄豫約的聲明は近頃結構至極に存する次第であります。

□ 打續く好日和は不遇の工事界にせめてもの恩寵。

□ 大會もすみました。これからは又専ら編輯と世帯廻しに奮闘しなければならぬことになりました。何分共御力添へを御願申上ます。

昭和五年十月赴安の前夕

(以 志 多)



滿洲日報本社配景圖

滿洲日報外觀

設計施工 大倉土木株式會社